



世界に希望を生み出そう



2023-24 年度 山形南ロータリークラブ会長方針

# 「伝統を受け継ぎ 未来に向けて『奉仕と親睦』を楽しもう」 山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT2800

RI会長：ゴートン R.マッキナリー 2800地区ガバナー：伊藤 三之 ガバナー補佐：林 政俊  
会長：浅野 裕幸 幹事：本間 安信 会報・史料委員会 委員長：渡邊 清則  
委員：金田 亮一 松田 勝行 鈴木 孝幸 佐藤 竜 曾我 享宏 瀬野 敏和

## RI会長メッセージ



### 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2023-24年度国際ロータリー会長  
ゴートン R.マッキナリー氏

エディンバラの王立高校とダンディー大学で学び、口腔外科の大学院学位を取得。2016年までエディンバラで自身の歯科医院を経営。英国小児歯科学協会のスコットランド東部支部会長を務めたほか、さまざまな教育的役職を歴任。また、長老会のリーダー、クイーンズフェリー教会会衆派教会理事会の会長、スコットランド国教会総会のコミッショナーも務めた。

1984年、26歳でロータリーに入会。South Queensferry(サウス・クイーンズフェリー)ロータリークラブに所属し、グレートブリテンおよびアイルランドの国際ロータリー(RIBI)の会長と副会長、RIの理事と委員会メンバー(2022年ヒューストン国際大会委員会アドバイザー、運営審査委員長など)を務めた。

新しいロータリークラブやグループを築くために会員と協力できるのを楽しみにしており、「私のビジョンは、ロータリーの仲間になりたいと思うすべての人、世界でよいことをしたいと願うすべての人が、それぞれに合った方法でどこでも参加できるロータリーとなること」と話す。

英国を拠点とする非営利団体「ホープ・アンド・ホーム・フォー・チルドレン」の後援者であり、同団体とRIBIとのパートナーシップを先導して、ルワンダ大虐殺によって孤児となった子どもたちを支援。開発途上国の人びとや家族、ビジネスに持続可能な人道支援を提供するGrantham Kestevenロータリークラブ(英国リンカンシャー)のイニシアチブ「Trade-Aid」も後援しているほか、国立の精神保健機関であるBipolar UKのアンバサダーを務めている。趣味はラグビー、グルメとワイン、スコットランドの伝統的な杖づくり。ロータリー財団は「ロータリーの奉仕を動かす燃料」であると、妻ヘザーさん(ロータリアン)とともにポール・ハリス・フェロー、メジャードナー、ロータリー財団のベネファクター、遺贈友の会会員となっている。

孫娘たち(アイビーさん、フロレンスさん)が幸せに暮らせるより良い世界をつくるために、会長として全力を捧げたいと考えている。

#### 2023-2024年度会長イニシアチブ

メンタルヘルスの優先 精神疾患や心の健康は話づらいトピックだと感じるかもしれませんが、国際社会で人が幸福に生きるには大切なことです。このような問題に取り組むための安全な環境を作ることは、私たちと関わるすべての人を歓迎し、公平で、インクルーシブな環境につながります。ゴードン氏は、2023-24年度に以下のような活動を行うことをクラブと地区に奨励しています。

- |                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| 心の健康の話題に伴うスティグマの解消    | メンタルヘルスのニーズに関する認識の向上 |
| メンタルヘルスの支援や治療へのアクセス改善 | バーチャル交流を通じた平和構築      |

ロータリーは、人と人とのつながりを生かして平和のために活動してきた長い歴史がありますが、新型コロナの流行により、直接顔を合わせて活動することが困難になっています。コロナ禍を通じて学んだことをヒントに、ゴードン氏は、より多くのプログラム、行事、活動にバーチャルの要素を取り入れることを地区に奨励しています。テクノロジーを活用してつながりを作ることで、より多くの人にロータリーを体験する機会を提供できます。2023-24年度、ロータリー青少年交換、新世代交換、ロータリー友情交換、その他のプログラムにおいて、これらの要素を追加または維持することには、次のような利点があります。

- ・会員や参加者が異文化を体験し、新しい友人を作り、国際的な認識を深めるための新しい方法を提供する。
- ・時間、健康、または経済的な理由で入会が困難な人に、参加への道を開く。
- ・異文化間のコミュニケーションと理解を深め、より安定した平和な地域社会を実現する。

#### 女兒のエンパワメント

シェカール・メータ2021-22年度会長が立ち上げ、ジェニファー・ジョーンズ2022-23年度会長が継続した、世界中の女兒と女性のエンパワメントに焦点を当てた取り組みを、ゴードン氏も継続します。女兒の健康、福祉、教育、経済的安定を向上させる活動を続けることが会員に奨励されています。

例会場／パレスグランデール 例会日／毎週火曜日 12:30～13:30

事務所／山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル 2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200

山形市内 例会日案内

- |             |      |     |     |     |
|-------------|------|-----|-----|-----|
| 月曜日         | 火曜日  | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 |
| 山形西 山形イブニング | 山形中央 | 山形  | 山形北 | 山形東 |



地区テーマ

# ロータリーを語ろう そして ロータリーを楽しもう

国際ロータリー第2800地区  
2023-24年度ガバナー

伊藤 三之氏

## 地区重点事項

### 1.クラブ活性化

…ロータリー活動の基本はクラブにあります…

ロータリーを語り、ロータリーを楽しむ基本は、全てそれぞれのクラブにあります。

そして、クラブでの活動の基本は、例会にあります。充実した例会、充実した奉仕活動をとおして、それぞれのクラブの活性化を図りましょう。

クラブ活性化への具体的プランを検討し、ロータリー戦略計画も参考にしながら「クラブ戦略計画」を策定しましょう。

### 2.情報活用

…テクノロジーを活用したつながりを作ろう…

ロータリー活動のプラットフォームとなっているマイロータリーに登録し、世界中の仲間とつながり、世界中の仲間のアイデア、最新情報を積極的に取り入れましょう。

地区ホームページ、地区公式LINEなども積極的に活用し、ロータリーを楽しみましょう。

そして、より多くのプログラム、行事、活動にバーチャルの要素を取り入れることで、より多くの人にロータリーを体験する機会を提供しましょう。

### 3.会員重視

…ロータリー活動の基本に会員の満足度という視点を…

ロータリーは、「奉仕を受ける人」と「会員」の双方を支える組織であるべきです。会員の満足度が高まれば、会員の積極性を引き出し、クラブはより強く、より魅力的で、より楽しいものになります。

さらに、奉仕活動についてばかりでなく、会員との関係においても、相手の心に寄り添うメンタルヘルスに取り組みましょう。

私たちと関わる全ての人を歓迎し、公平で、インクルーシブな環境を作りましょう。

### 4.会員増強

…ロータリーを語り合い楽しむ仲間を増やそう…

ロータリーを語り、ロータリーを楽しみましょう。そして、ロータリーを語り合い楽しむ仲間を増やしましょう。

会員、特に入会歴の浅い会員の退会防止の工夫を具体的に考え、実践しましょう。

各クラブ1名以上、地区としては50名以上の純増を目指します。7月から10月までの4か月間を会員増強強化期間とし、11月の地区大会で、新会員に会長とともに登壇していただき、全員で歓迎いたしましょう。

### 5.ロータリー奉仕デー

…それぞれの最上川物語…

最上川をステージにして、地区内全てのグループが一丸となって、環境をテーマにした清掃活動事業を行いましょう。

ロータリー奉仕デーの事業として地域社会に広報し、ロータリアンだけでなく、インターアクター、ローターアクターを始めとする青少年を含む多くの地域の方々とともに汗をかいて、最上川をとおして環境問題、そしてふるさとについて考えてみましょう。

### 6.ロータリー財団と米山奨学会への貢献

…与える文化を実践しよう…

「Gain all you can, Save all you can, and Give all you can」

(大いに稼ぎ、大いに蓄え、そして大いに与えなさい ジョン・ウェスレーの言葉)

「経済人として生きるのに必要なのは、聞く耳、涙する目、そして差しのべる手である」

(アダム・スミスの言葉)

私たちロータリアンは、「与える文化」の実践者です。

ロータリー財団への寄付金は会員1人当たり年間150ドル以上、米山奨学会への寄付金は会員1人当たり年間15,000円以上を目指します。

各クラブに最低一人、ポール・ハリス・ソサエティ・メンバーを輩出しましょう。

### 7.青少年奉仕に関する全国大会

…青少年奉仕活動の現状と課題 そして未来へ…

全国を舞台にするせっかくの機会です。青少年奉仕活動の現状と課題を直視して、次の希望を見つけ出す起爆剤にしましょう。この2つの全国大会の開催を通じて、私たちロータリアンの夢と志を、次代を担う若者たちにしっかりとつないでいきましょう。

①第36回全国ローターアクト研修会山形会議

2024年3月23日(土)～24日(日)

会場:山形テルサホール、ホテルメトロポリタン山形

②第27回国際ロータリー日本青少年交換研究会山形会議

2024年5月11日(土)～12日(日)

会場:天童市市民文化会館、天童ホテル

### 8.ガバナー賞

…ガバナー賞にチャレンジし、ロータリーを楽しもう…

本年度ガバナー賞は、以下の8項目のうち3項目以上を達成したクラブを表彰します。

①会員増強純増2名以上

②会員増強女性会員純増1名以上

③マイロータリーの登録率80パーセント以上

④地区公式LINE登録率80パーセント以上

⑤ロータリー財団寄付クラブ平均1人150ドル以上

⑥米山奨学会寄付クラブ平均1人15,000円以上

⑦ポール・ハリス・ソサエティ・メンバーの輩出

⑧ロータリー奉仕デーの事業「それぞれの最上川物語」に参加  
また、ガバナー補佐の推薦により、審査のうえ決定するガバナー賞は次の2つです。

①特に地域に貢献されたクラブを表彰

②特にロータリー活動に貢献されたロータリアンを表彰